

市内全域が建築博物館！ 江戸から令和のホンモノ建築探訪コース

大きな戦乱や自然災害を免れた金沢は、古の姿を現代に伝える貴重な建築物が点在する類を見ない都市です。大切に保存され、地域に親しまれてきたホンモノ建築が多く存在し、市内は建築博物館さながらです。

金沢駅東口3番のりば すべてのバス

🚌(北鉄バス 14 分 210 円)

本多町停留所

🚶(4分)

金澤町家情報館 無料

🚶(2分)

タテマチ停留所

🚌(金沢ふらっとバス 26 分 100 円)

飛梅町停留所

🚶(1分)

金沢くらしの博物館 観覧料:一般 310 円(一日フリー乗車券提示で 260 円)

北陸学院ウィン館 無料

本多の森ホール 無料

石川県立歴史博物館 観覧料:一般 300 円(一日フリー乗車券提示で 240 円)

国立工芸館 入館料:一般 500 円

石川県立美術館広坂別館 無料

🚶(1分)

国立工芸館・県立美術館停留所

🚌(金沢ふらっとバス 9 分 100 円)

片町停留所

🚶(4分)

犀川大橋

🚶(4分)

谷口吉郎・吉生記念金沢建築館 観覧料:一般 310 円(一日フリー乗車券提示で 260 円)

🚶(1分)

広小路停留所④(大桜前) 金沢駅行き

🚌(北鉄バス 21 分 210 円)

金沢駅

※所要時間:約4時間

※バス代:620 円

※観覧料:1,420 円(一日フリー乗車券提示で 1,260 円)

※営業・拝観時間は各施設の HP でお調べください。



北陸学院ウィン館

1888 年(明治 21 年)アメリカ人宣教師「トマス・ウィン」によって建てられました。



石川県立美術館広坂別館

1922 年(大正 11 年)建築の国登録有形文化財です。

旧陸軍第九師団長官舎や金沢家庭裁判所として使用されました。

SDGs の開発目標



SDGs観光モデルコース

SDGs観光モデルコース「市内全域が建築博物館！江戸から令和のホンモノ建築探訪コース」

